

令和3年度地方創生推進交付金実施事業の効果検証結果について

●申請主体 御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町

事業名称	事業概要	事業費 (千円)	重要業績評価指標 (KPI)			外部有識者等からの意見	事業の評価	今後の方針	
			指標		事業開始前 (2019年度)				令和3年度 (2021年度)
体験交流型観光を基軸とした御坊日高広域まちづくりプロジェクト ～人こそが地域を創る～	観光振興を基軸にした協働によるまちづくりを進めるため、1市6町の広域連携及び官民協働による地域内外の人をつなぐ新たな組織を設立し、体験交流型観光の推進体制を整備し、教育旅行を中心とした団体の体験交流型旅行の受入等を行う。これにより、交流人口及び関係人口を拡大させ、観光事業者等の売上増加や一次産業従事者の所得向上につながる経済波及効果並びに地域コミュニティの維持・強化、人材育成、地域住民の地域への愛着と誇りの醸成等といった社会的効果を生むものとする。	9,684	①御坊日高広域のワンストップ組織の年間売上額(千円)	目標値		5,200	<p>・民泊受入家庭について、高齢の方も多く、事業計画のように受け入れるためには、1軒あたりの年間民泊受入数を適正にし、各家庭の負担にならないように配慮する必要がある。また、民泊受入家庭数を増やす取組を行い、ローテーションを組んで、民泊を多く受け入れられるような体制を構築すべきである。</p> <p>・日高エリアには、民泊、民宿分宿、ホテルと多様な選択肢があり、それぞれの形態によいところがある。多様な選択肢があることを売りにし、プロモーションを行っていくべきである。</p>	<p>【地方創生に効果があった】</p> <p>KPI①②④について、目標値を大きく上回り、1年目から大きな成果をあげることができた。しかし、令和3年度成果の主要因は、コロナ禍で地方部・近場に修学旅行の方面を変更した学校が多かったためであり、コロナ終息とともに需要の減少が想定されるため、今後積極的なプロモーションの取組が必要である。</p> <p>KPI③については、コロナ禍で民泊が実施できないことが影響し、新規の民泊受入家庭を目標通りに増やすことができなかった。</p>	<p>【一部事業の見直し】</p> <p>国内外において、ワンストップ窓口組織である紀州体験交流ゆめ倶楽部の存在及び同倶楽部が提供するサービスの魅力を十分知ってもらう必要がある中で、1年目は事業開始当初ということもあって、プロモーションの取組が不十分で、旅行会社や学校等の顧客にサービスの魅力を十分伝えられていない状況である。</p> <p>自走化という目標達成に向けた2年目以降の事業の見直しとして、プロモーションの経験・知見を有する専門的な人材を地域において確保し、プロモーションをより強化していくこととする。</p>
				実績値	11,523	9,383			
			②教育旅行受入人数(人)	目標値		3,800			
				実績値	4,668	27,835			
			③民泊受入家庭数(軒)	目標値		60			
				実績値	30	52			
			④御坊日高広域のワンストップ組織会員内の移住者人数(人)	目標値		24			
				実績値	19	32			